組合関係の会議と催事

**〔2015年9月〕**

　1日（火）

（大阪）「講演会」が輸出組合、輸入組合、テキスタイル倶楽部の3団体共催で開催され、ラオス計画投資省JICA専門家・上級顧問 兼 ラオス首相府永久顧問の/鈴木基義氏を講師に迎え「ラオス経済の最新事情」と題して講演があり、18名が聴講された。

　3日（木）

（東京）「勉強会」が輸出組合、輸入組合、テキスタイル倶楽部の3団体共催で開催され、株式会社エナジェティック・グリーン・和田共同代表を講師に迎え「CSR調達基礎編」と題して勉強会があり、組合員15名が聴講された。

　4日（金）

（東京）「講演会」が輸出組合、輸入組合、テキスタイル倶楽部の3団体共催で開催され、ラオス計画投資省JICA専門家・上級顧問 兼 ラオス首相府永久顧問の/鈴木基義氏を講師に迎え「ラオス経済の最新事情」と題して講演があり、21名が聴講された。

（神戸）「神戸港施設見学会」（KICTコンテナターミナル・チャーター船による施設見学）が開催され、関西地区組合員企業より37名が参加された。

　16日（水）

（東京）「第100回アパレル委員会及び情報交換会」が開催され①アジア州分科会及びアパレル委員会「ラオス・タイ縫製産業調査団」派遣について②その他 (報告事項等)、情報交換が行われた。

　24日（木）

（東京）②「第50回通商対策委員会」が開催され、①中国紡織工業連合会(CNTAC)との「ホワイトリスト管理システム」等に関する意見交換②日本繊維産業連盟の「アゾ染料規制に係るガイドライン」への対応についての報告と意見交換が行われた。

（上海）①「中国人職員向け第9回 対日輸出及び中国内販繊維製品品質管理セミナー」が開催され、講師の上海科懇検経服務有限公司/陸部長、馬部次長より講演が行われ現地組合員企業の中国人職員約90名が参加した。

②「第21回上海分会・管理部門分科会」が開催され、意見交換が行われた。

　25日（金）

（上海）「第37回上海分会」が開催され、豊田紡織廠記念館見学会が行われた。

　29日（火）

（大阪）近畿財務局担当官が来所されヒヤリングが行われた。